

2011年1月4日

MS & ADインシュアランス グループ ホールディングス株式会社

2011年 年頭の辞

当社江頭社長の社員向けメッセージです。

本メッセージは、社長から衛星放送などを通じてグループ社員へ発信するものです。

全世界のMS & ADグループの皆さん、あけましておめでとうございます。

皆さん、健やかに新春をお迎えのことと思います。

昨年はMS & ADグループが新たにスタートした記念すべき年でした。**本年は業界トップの座を磐石のものとする**べく、引き続き皆さんと様々な課題に取り組んでいきます。どうぞよろしくお願いします。

1. MS & ADグループを取り巻く経営環境について

世界経済は、アジアを中心とする新興国が高い経済成長を続ける一方、欧州の財政危機問題や各国による自国通貨切り下げへの動きなどもあり、依然として不安定な要素を抱えています。

日本国内に目を向けてみますと、エコカー減税、エコポイントなどの政府の経済対策の効果が一巡し、かつ昨年の夏場以降の急激な円高傾向により、力強い回復基調には至っていない状況です。

また、少子・高齢化や、若者の車離れによる自動車保有台数の伸び悩み、自動車保険の損害率の高止まり、地球レベルで進行する気候変動・温暖化によるリスク増加など、保険業界を取り巻く事業環境も大きく変化しています。

グローバルな舞台でビジネスを行うMS & ADグループは、こうした経済・社会環境の変化や先行きを正しく理解し、取組みを進めていく必要があります。

2. 2011年の抱負 ~グループとして更に強い基盤を作り上げる1年とする~

さて、昨年は、10月1日に、MS & ADグループに三井住友海上と並ぶ中核会社となるあいおいニッセイ同和損保が誕生しました。

また、本年4月には、三井住友海上メットライフ生命が当社の完全子会社「三井住友海上プライマリー生命」として新たにスタートし、10月には、三井住友海上きらめき生命とあいおい生命の合併により「三井住友海上あいおい生命」が誕生します。

このように、私たちは、中期経営計画「MS & ADニューフロンティア2013」で掲げた戦略に沿った取組みを進めてきました。

今年は、こうした取組みを一段と加速し「世界トップ水準の保険・金融グループ」の実現に向け、ミッション・ビジョン・バリューを全社員が共有することで**グループとして更に強い基盤を作り上げる1年**にしなければなりません。

3. 3つのキーワード

この重要な1年のスタートにあたり、私から皆さんへのメッセージとして、3つのキーワードをお伝えしたいと思います。

1つ目は「スピード」です。

MS & ADグループは日本最大の損害保険グループであり、市場は“トップ企業”という目線で私たちを見ています。その目線はとて厳しく、常に「スピード」ある実行が求められます。

例えば、グループシナジーの実現は、MS & ADグループとして極めて重要な課題であり、これまでも、事務・システム、シェアードサービス、海外事業などの分野で「MS & ADニューフロンティア2013」に沿った共同取組みを進めてきました。

今年は、これまで以上のスピード感を持って、成果を追求していきます。このことを私からのメッセージとして、この1年間、是非心に刻んで取り組んで欲しいと思います。

2つ目は「グループベスト」です。

あいおいニッセイ同和損保、三井住友海上プライマリー生命、三井住友海上あいおい生命の誕生に加え、国内においては関連事業会社の再編、海外においても三井住友海上とあいおいニッセイ同和損保の現地法人の統合など、MS & ADグループ内の組織は今後も変わっていきます。

そうした変化の中でも不変なもの、むしろ、グループの形が変わっていくからこそ、益々重要になるのが「グループベスト」の精神であると私は思っています。

「グループベスト」の重要性は、繰り返しお話ししていることですが、新年のスタートに当たり、私からのメッセージとして、改めて皆さんにお伝えしたいと思います。

3つ目は、「チャレンジ精神」です。

MS & ADグループは、「世界トップ水準の保険・金融グループ」の実現を目指していくチャレンジャーです。私たちには、チャレンジャーらしく前向きで積極的なマインドが必要です。

これから更に大きく広がっていく様々なフィールドで、皆さんがチャレンジ精神を発揮し、思う存分持てる力を発揮されることを期待しています。皆さんの前向きな取組みが、MS & ADグループにとって何よりも力になると私は確信しています。

この「スピード」「グループベスト」「チャレンジ精神」の3つのキーワードを我々全員が常に意識し、総力を結集して真のトップ企業を創っていこうではありませんか。私も先頭に立って取り組んでいきます。

4. 終わりに

最後になりましたが、MS & ADグループの全ての皆さん、そしてご家族の皆さまのご健康とご多幸を祈念して、私の年頭のメッセージとします。

以 上